

## 槻川小学校で租税教室を実施！

6月13日（火）、槻川小学校6年生の児童6名を対象に「租税教室」を開きました。租税教室とは、身近な税金の意味や役割について知ってもらうための授業です。授業では税金が無い世界をテーマにしたアニメの放映やクイズを取り入れ、児童の皆さんに楽しみながら積極的に授業へ参加してもらい、にぎやかなものになりました。特に1億円のレプリカが登場したときは児童の皆さんが興奮し、実際に1億円の重さを体験していただきました。

税金は毎日の生活を支えるために必要なものであり、住民の皆さんに納めていただいた税金により学校で勉強ができることを、この授業で学んでいただけたと思います。



## 東秩父消防団夏季訓練（救急講話）



6月25日（日）に東秩父消防団活動の夏季訓練として、コミュニティセンター『やまなみ』で救急講話が開催されました。テーマは「消防団員の健康について」として、東秩父分署の救急救命士の田端隆之氏に講師を務めていただきました。消防団員の公務災害の防止や心停止の予防、食事療法や運動療法による健康づくりなど、消防団員が健康で消防団活動が出来るような講話をしていただき、参加した団員の健康意識向上につながりました。

## 公民館講座 「手話教室」を開催しました

6月4日（日）、11日（日）、講師に山内由紀子さん（小川町）、助手に笠間三枝子さん（小川町）、市之瀬由美子さん（東秩父村）を迎え、コミュニティセンター「やまなみ」で手話教室を開催しました。聴覚障がい者について学び、実際に手話を使って練習しました。最初は覚えるのに苦戦しましたが、手話の成り立ちを知ること次第に覚えることができましたようです。最後には一人ずつ自己紹介や手話教室の感想を手話を使い発表しました。皆さん手話での会話をとても楽しんでいました。



## カワニナを放流しました！



6月7日（水）に足立宗助さん（奥沢）が、道の駅和紙の里ひがしちぢの池にカワニナを放流しました。カワニナは、カワニナ科に分類される淡水性の細長い巻貝の一種で、水のきれいな水域の河川や用水路、湖沼に生息し、ゲンジボタルやヘイケボタルといったホタルの水生幼虫の餌として知られています。

役場前の槻川で取ったというバケツいっぱいのカワニナを見て「こんなにたくさん取れたのは珍しい」と足立さんは仰っていました。数年前から和紙の里ではホタルが生息できる環境を整備しており、今年も和紙の里の池周辺でホタルが見られたそうです。来年もぜひご期待ください！

## ご寄附ありがとうございました

### 【社会福祉協議会】

- ・比企地域労働者福祉協議会様より10,000円をご寄附いただきました。
- ・小川ライオンズクラブ様よりチャリティバザーの売上金より66,040円をご寄附いただきました。